

長野県木曽町

特に力を入れている分野：景観保全



開田高原地域の景観づくりの取り組み

高さ13m以上の建築物は作らない
景観に即した色の屋根へ帰る補助金

木曽町開田高原は昭和47年から景観整備を行ってきたが、道路沿いの木々が生い茂り、景観の支障となっていた。

沿道の樹木を伐採することにより、日当たりも良くなり、ドライブやツーリングに適した景観になった。